

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年10月23日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 42週

平成30年10月15日 ~

平成30年10月21日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ		1	5					4	7	17				3	1	5	1	4							1	1				1

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	
RSウイルス感染症	3	1			5		3	7	10	29	7	7	5	4	5		1								
咽頭結膜熱	2				2		1	2	1	8		1		1	2	1	2	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	3		5	2	5	4	9	38				3	2	4	6	5	4	5	3	5	1		
感染性胃腸炎	5	3	5	3	15	3	8	34	6	82	2	7	15	6	4	1	9	6	9	2	2	11	2	6	
水痘			5		2		1		2	10			1			3	1	2	1	1	1				
手足口病	7		5				1	17	1	31		2	8	11	7	1	2								
伝染性紅斑			1					4		5			2	1	1		1								
突発性発疹	1					2	2	4	3	12		3	8	1											
ヘルパンギーナ	2				1	2	4	22	3	34		3	12	3	9	1	3	1	1		1				
流行性耳下腺炎									1	1								1							

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	3				1	4		2	2	12				1		2	1					1		1	4	1		1	

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区〇帯状疱疹1例:7歳 男

【風しんについて】

全国で風しん患者発生が増加しています。
兵庫県では、平成30年1月1日から10月21日までに22例の報告がありました。
神戸市では、平成30年1月1日から10月21日までに4例の報告があり、
2例は10月の発症です。今後の動向に注意しましょう。

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)

【市内の感染症の状況】

〇ヘルパンギーナ

先週よりも患者数が増加しています。例年の同時期と比較しても患者数が多いため、手洗いを励行しましょう。

【行政検査情報】行政検査: 公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査

〇風しん(五類感染症)疑い 0歳10か月 男 検査結果:PCR陰性 届出取下げ

- ・症状:発熱、発疹、リンパ節腫脹
- ・風しん患者との接触歴不明
- ・患者発生地域での滞在歴なし
- ・ワクチン接種歴なし
- ・他院から風しん患者として紹介されたが、臨床経過等を含め、PCR陰性の時点で主治医が風しんではないと診断したため、届出取下げ。

〇風しん(五類感染症)疑い 20歳 男 検査結果:PCR陰性 医療機関にてIgM抗体検査実施中 検査結果待ち

- ・症状:発熱、発疹、リンパ節腫脹
- ・風しん患者との接触歴不明
- ・患者発生地域での滞在歴なし

インフルエンザの報告が増えてきました。神戸市では、「神戸モデル-感染症早期探知地域連携システム-」の事業の1つとして、市内の学校・園、社会福祉施設等で発熱や下痢など感染症が疑われる患者が1週間以内に2名以上発生した場合に保健センターへ所定の連絡票を用いて発生状況の報告をお願いしています。報告は、疾患ではなく症状ベースであり、集団での感染症等の発生の早期探知、早期対応による感染拡大防止を目的としています。施設や学校園において、感染症が疑われる利用者や職員が複数発生した場合には、連絡票の提出にご協力をお願いします。

10月に入り、定点医療機関からのインフルエンザや感染性胃腸炎の患者報告数が増加しています。施設や学校園では、市内および各区の感染症発生状況を確認し、状況に合わせた感染症対策を行います。

[神戸モデル](#) [神戸市HP](#)

【お知らせ】バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「IL」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年10月24日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は5人(うち潜在性結核感染症0人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	-	2018年10月14日	2018年10月22日	O157(VT2)	分離・同定による病原体の検出(便)	なし	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年10月10日	2018年10月17日	2018年10月18日	早期顕症梅毒I期	RPRカードテスト TPHA法	鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)	異性間性的接触	-
女	20代	-	2018年10月20日	2018年10月20日	無症状病原体保有者	凝集法 TPHA法	なし	異性間性的接触	-
男	20代	2018年9月中旬	2018年10月6日	2018年10月20日	早期顕症梅毒I期	自動化法 TPHA法	硬性下疳	異性間性的接触	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年10月1日	2018年10月11日	2018年10月18日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴不明

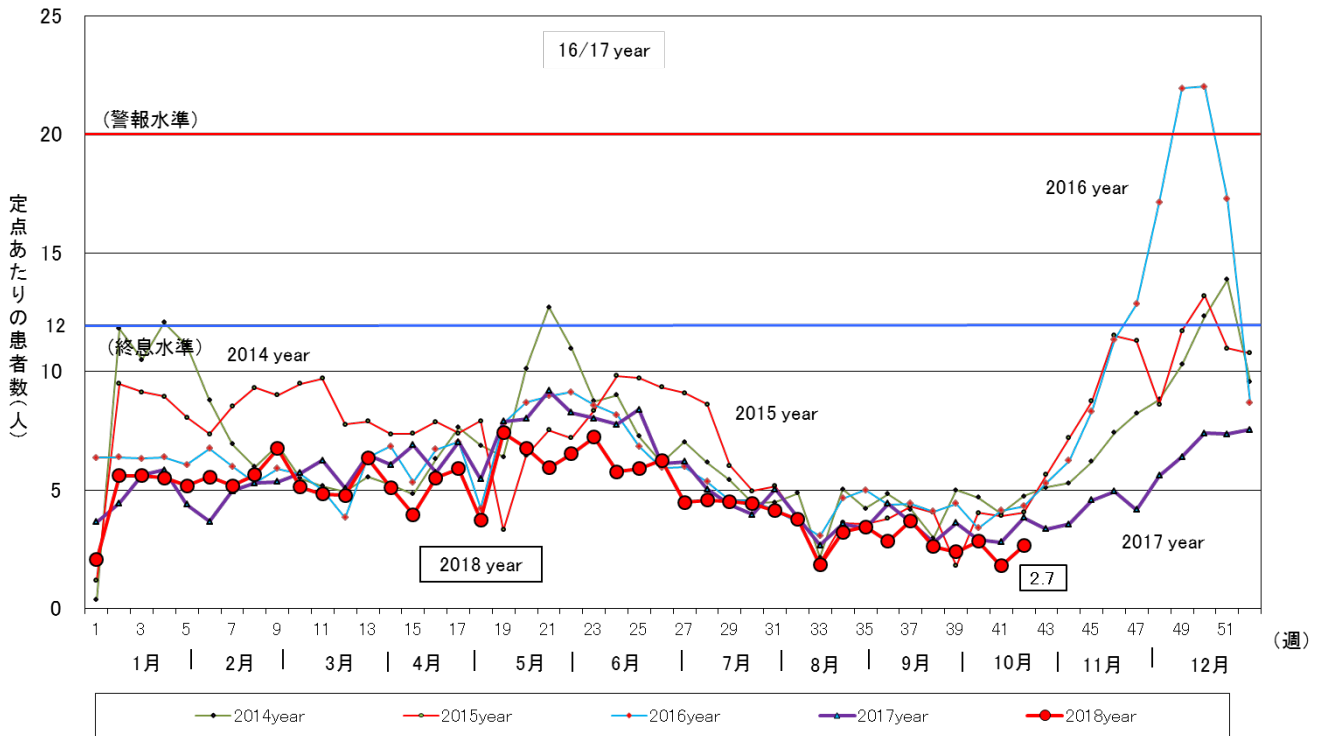
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 風しん)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2018年10月15日	2018年10月18日	2018年10月22日	検査診断例	血清IgM抗体の検出	発疹 関節痛	不明	ワクチン接種歴不明

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	水疱内容物	中央	3歳4ヶ月男(10/1採取、38°C、手足口病)
	咽頭ぬぐい液	東灘	3歳4ヶ月女(10/15採取、39.6°C、手足口病)
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳4ヶ月女(9/28採取、38°C、手足口病)
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	中央	5歳女(10/3採取、発熱なし、手足口病)
アデノウイルス1型	咽頭ぬぐい液	北	2歳2ヶ月女(9/20採取、40°C、RSウイルス感染症)、第40週でRSウイルス検出報告済み(重複感染)
A型肝炎ウイルス	便	中央	61歳男(10/16採取、自覚症状なし)
クレブシエラ ニューモニエ <i>Klebsiella pneumoniae</i>	分離株	兵庫	96歳男 クラスAβ-ラクタマーゼ産生 (CTX-M-1型、TEM型、SHV型)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



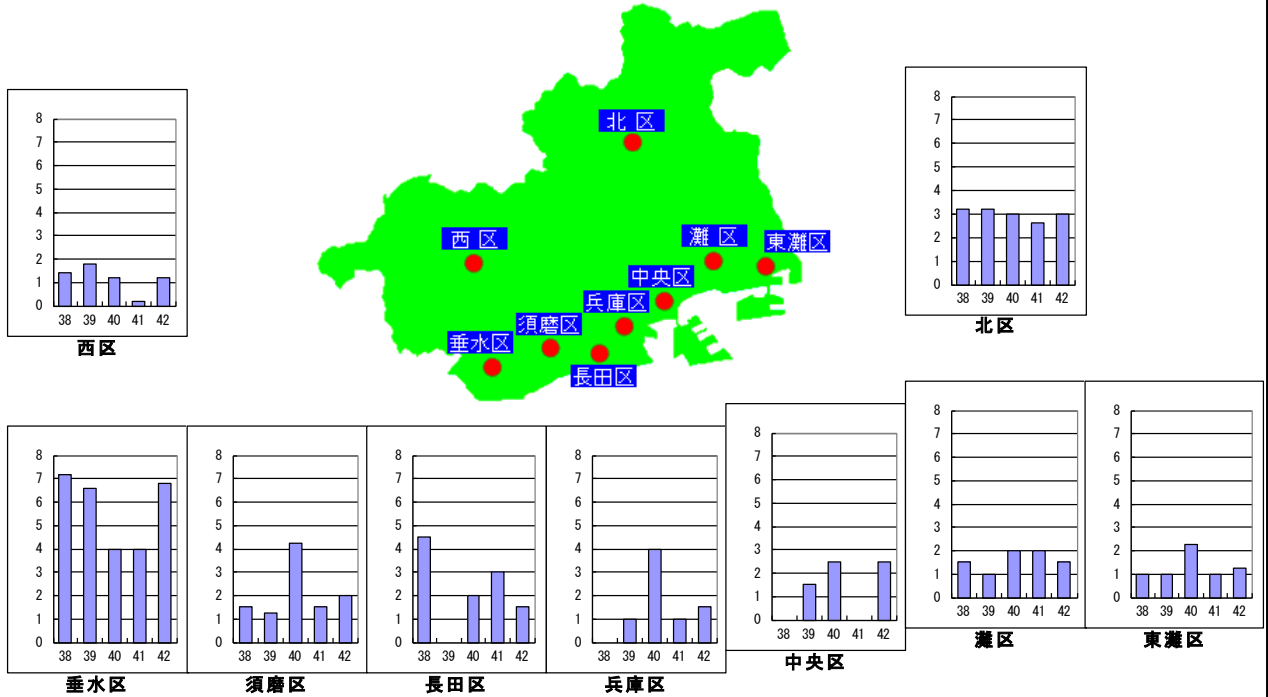
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 38 週 平成30年9月17日

～

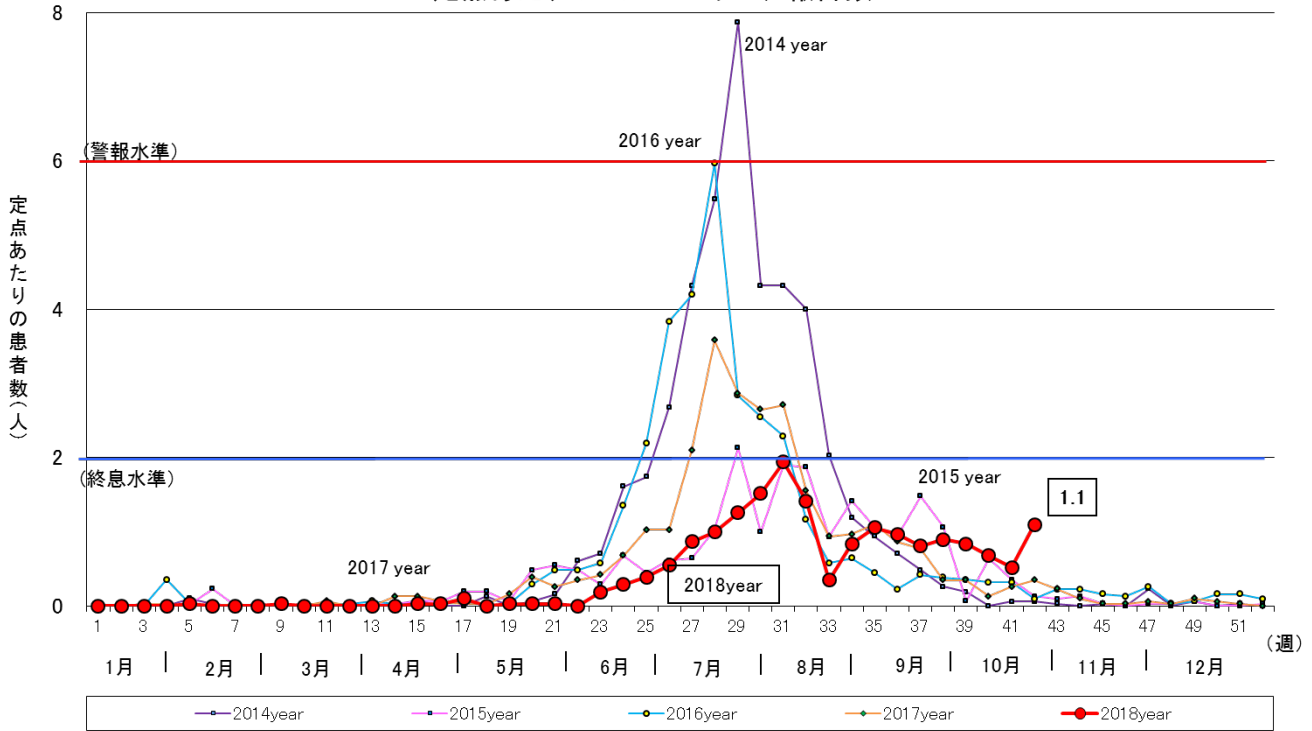
第 42 週 平成30年10月21日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのヘルパンギーナ報告数



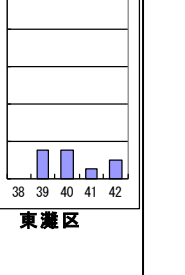
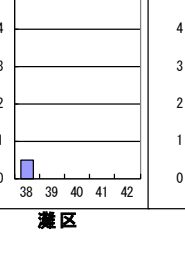
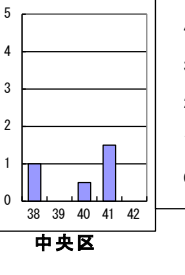
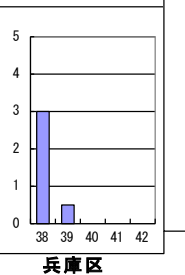
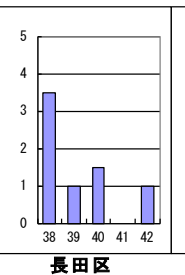
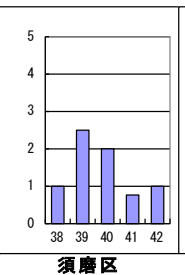
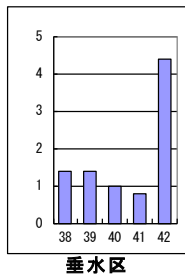
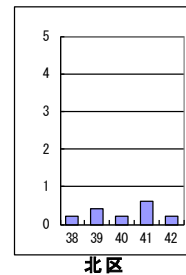
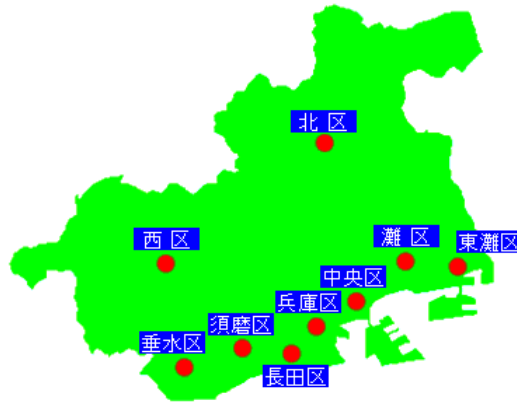
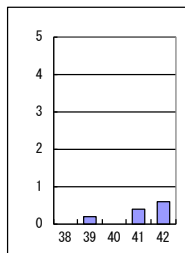
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 38 週 平成30年9月17日

～

第 42 週 平成30年10月21日

ヘルパンギーナ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。